

**ご寄付いただいた皆様に
感謝を込めてご報告いたします。**

2019年度 万代基金報告書



学校法人 青山学院

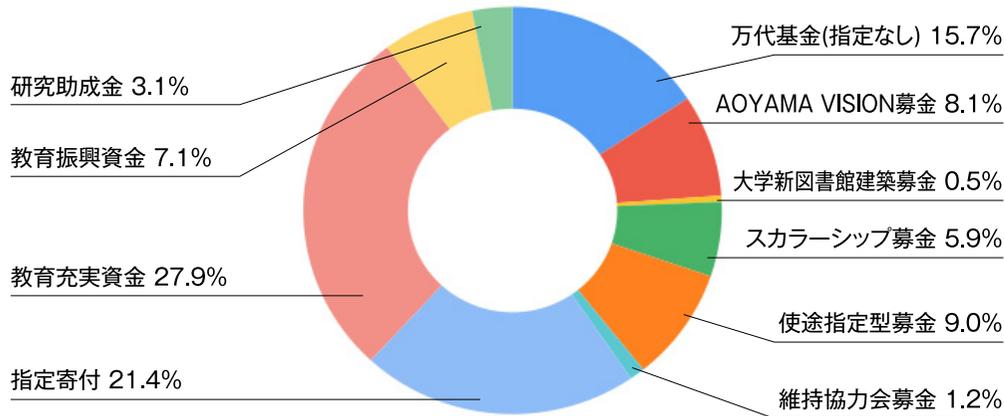
万代基金を支えるのは、
校友、在校生、保護者等の
青山学院に係わる全ての方の愛校心です。
皆様から「10点満点の愛校心」の評価をいただくに値する
魅力あふれる学院として、青山学院はこれからも成長・発展を続けます。



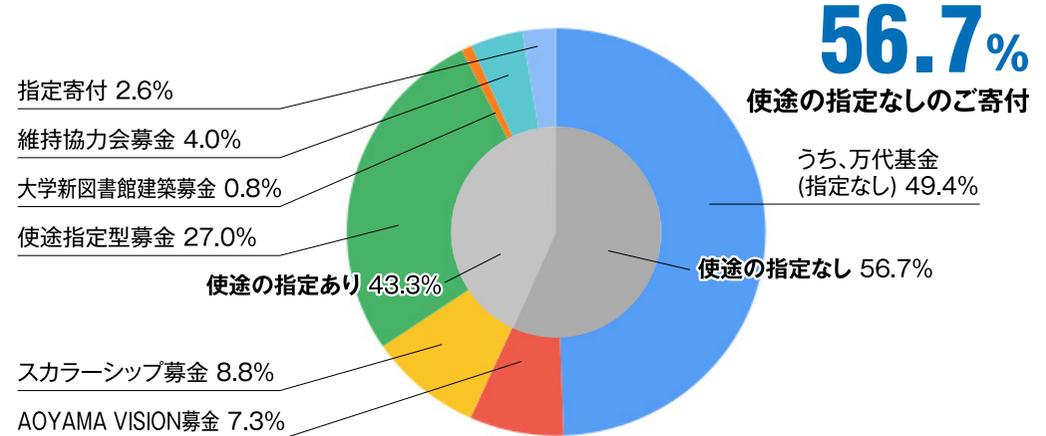
グラフで見る2019年度ご寄付の状況

寄付金総額
760,942,076円

種類別金額内訳

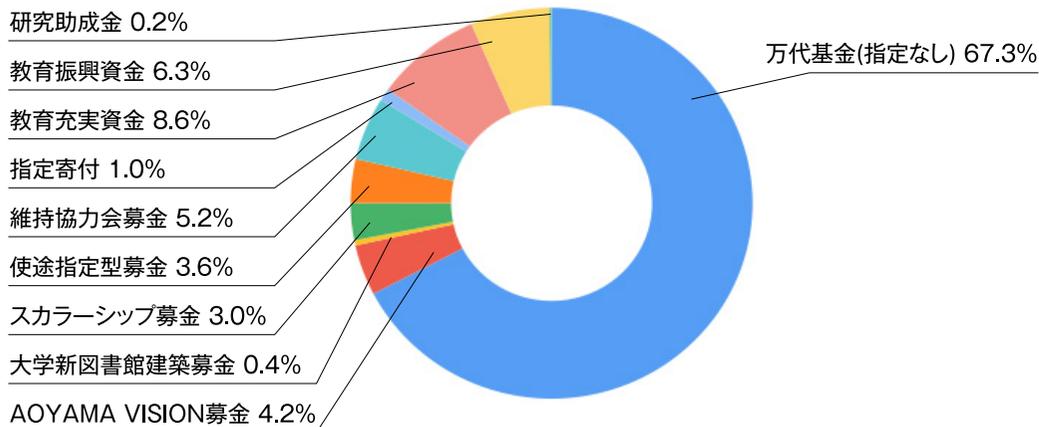


個人寄付の金額内訳
(教育充実資金、教育振興資金、研究助成金を除く)

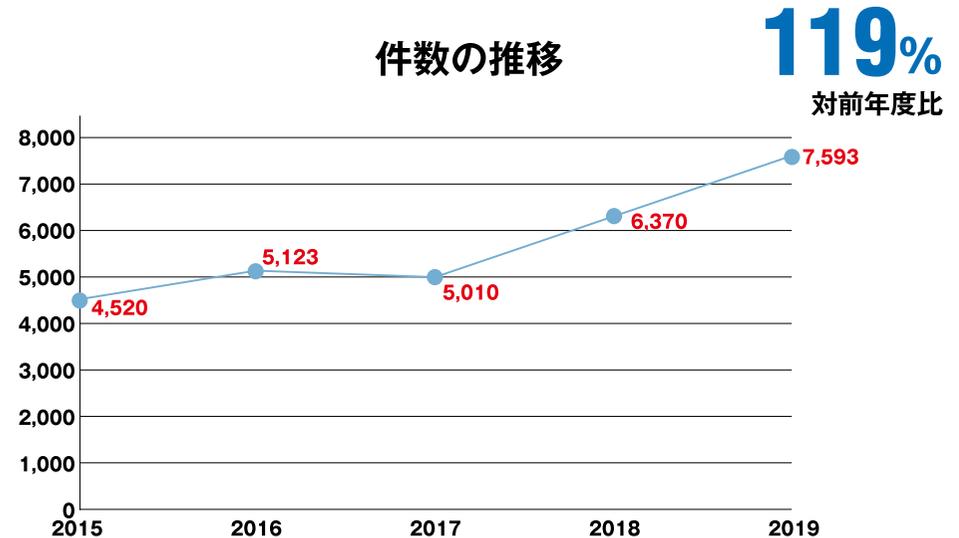


寄付件数
7,593件

種類別件数内訳



件数の推移



皆様からのご寄付は、次の目的のために使わせていただきました。



給付型奨学金

経済的な理由により修学が困難な学生・生徒を支援するための給付型奨学金を支給いたしました。皆様からのご寄付は「経済的な支援」「精神的な支援」として学生・生徒の大きな支えとなっています。

・給付型奨学募金



教育研究資金

「AOYAMA VISIONパワーアップ宣言」の柱として掲げた「4Challenges」のもと、各設置学校を中心とした様々な教育研究活動支援のために使わせていただきました。

・教育研究支援募金、AOYAMA VISION募金
(スポーツ活動や文化活動支援も含みます。)

給付型奨学金には、次のように使わせていただきました。

2019年度給付実績

給付人数
364人

給付額
約8,345万円

ご寄付による給付額は
約8,345万円。
それに対して、
青学生が背負う借入総額は
約30億2,048万円にもなります。

2019年度、3,876人の青学生(大学・大学院、女子短期大学、高等部)が、約30億2,048万円もの貸与型奨学金を日本学生支援機構(JASSO)などに申し込んでいます。現在、貸与型奨学金は、社会問題にもなっています。学生は、大きな負債を背負って社会に出ていくことになり、給付型奨学金を充実させることが今後も更に必要となります。

皆様からのあたたかいご支援を引き続きお願いいたします。

学びたい学生への 寄付ができるような人になりたい

経営学部2年 山田 風馬さん

大学で学ぶことができるのは給付型奨学金をいただいているおかげなので、とても感謝しています。自分も将来、学びたい学生への寄付ができるような人になりたいです。



留学に行き自分の視野を広げたい

総合文化政策学部3年 荒井 恵伶名さん

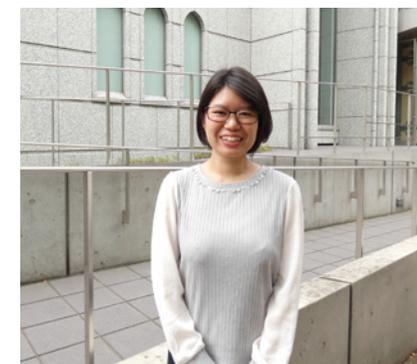
奨学金を利用し、留学先では、イギリスにあるクリスチャンの英語学校に行こうと考えています。英語を学ぶとともにイギリスの礼拝の雰囲気なども身をもって体験したいです。



自分の夢をかなえられるよう これからも様々なことに挑戦したい

国際政治経済学部4年 吉田 綾菜さん

国家間の平和構築を学ぶゼミに所属しています。課外活動ではボランティア団体に所属し、地域コミュニティの形成のお手伝いをしています。奨学金をいただき、アルバイトの時間が減り、学業や課外活動に充てる時間をいただけて感謝しています。



教育研究資金には、次のように使わせていただきました。

2019年度の取り組み

世界と 未来を拓く 教育

2019年11月30日高等部にてスーパーグローバルハイスクール課題研究成果報告会を実施。宮古・東ティモール・フィリピンへの訪問プログラムの報告発表等を行いました。



世界を リードする 研究

シェイクスピア関係の蔵書で有名なアメリカの図書館(Folger Shakespeare Library)が進める各地の稀少本デジタル化プロジェクトに参加。フォルジャー・ライブラリーのプラットフォームであるミランダに、画像の一部を公開することができました。



世界が 求める 社会貢献

チャットルームでは、児童・生徒・学生と外国人留学生が、外国語を通じて異文化理解を深める場として、国際感覚を養っています。



世界に 誇る知的 インフラ

着工から4年8ヶ月にわたる中部校舎の建て替え工事の全工程が終了。「教科センター型」教室を導入。在校生アンケートを基に、利用等についてのルールを作成し、その運用をスタート。新校舎を最大限に活用し、生徒一人ひとりの個性と自主性を育みます。



145周年 記念事業

2019年11月16日創立145周年記念イベントを開催。



卒業生・在校生によるパネルディスカッションや校友の奥山大史氏が監督を務め、数々の賞を受賞した映画『僕はイエス様が嫌い』の特別上映会を同時開催しました。

創立145周年記念企画「Be The Differenceアート」の展示。



学生有志が、青山学院の経営スローガンBe The Differenceをテーマとした壁画制作を香取慎吾氏に依頼しました。香取氏の作品としても超大型の高さ約2.5メートル、幅約11.5メートルの壁画が青山キャンパスに完成し、2020年2月6日に除幕式を行いました。現在も展示しています。

2019年度の主なイベント、キャンペーンのご報告



感謝イベント

11月9日、アイビーホールにて、万代基金ゴーアップキャンペーン試食試飲会が開催され、約100名の寄付者の方にご来場いただきました。



理事長主催感謝の催し

12月12日、アイビーホールにて、1年間で100万円以上のご寄付をくださった方をお招きする毎年恒例の理事長主催「感謝の催し」が開催され、約70名の寄付者の方にご出席いただきました。



クリスマスキャンペーン

アドベントの時期に寄付者様へオリジナルクリスマスカードをお送りしました。給付型奨学金の重要性を説明し、741件、約420万円のご寄付をいただきました。



駅伝優勝キャンペーン

「駅伝 感動をありがとう!」キャンペーンを実施しました。校友の皆様へ呼びかけ、839件、約460万円のご寄付をいただきました。



ゴーアップキャンペーン 第3弾

プレゼント付き寄付が大好評につき、第3弾をスタートさせました。プレゼントを提供くださる校友の方々と寄付をいただいた皆様を繋ぐ青山学院ならではのキャンペーンです。2019年度のゴーアップキャンペーンでは、2,308件、約3,200万円のご寄付をいただきました。(継続中)



定額継続寄付 キャンペーン

毎月一定額をご寄付いただけるようキャンペーンを実施しています。株式会社ワールドプロダクションパートナー様のご協力によって誕生した青山学院オリジナルグッズ(特注非売品)をプレゼントしています。(継続中)



創立145周年 万年筆キャンペーン

創立145周年を記念して、青山学院オリジナル万年筆を株式会社パイロットコーポレーション様のご協力により、限定100本制作、145,000円以上ご寄付いただいた方にプレゼントいたしました。(終了)



募金サイト リニューアル

2020年4月1日にインターネット募金受付サイトをリニューアルし、より簡単にご寄付いただけるようにいたしました。



新型コロナウイルス緊急支援募金

寄付者のみなさまからのメッセージのご紹介

寄り添ってくださる皆様の優しさが青学生の明るい未来をつくれます。

「今や恵みの時、今こそ救いの日」(IIコリント6:2)
あなたが祈れない時も、あなたのために祈っている人が、ここにいます。
だから、希望をもち続けていただきたいです。

青山学院では人との出会いを含め素晴らしい経験をさせていただきました。
そこに想いを馳せれば頑張れるような思い出を出来るだけ多くの人に作っていただければと思います。

在学中は苦しい時もあるでしょうが、勉強をやり貫いて卒業して、初志を貫徹してください。

私が大学生の時、自分で生活費を稼がねばならず、勉強は必要最低限しかすることができませんでした。今の学生さんが生活の心配をせずに勉強に集中することができますように。

「朝の来ない夜はない」と申します。今は苦しいですが、絶対諦めないでください。ご自身の夢の実現のためにも、乗り越えてください。

学びを止めないでください。

勉強に励むには、生活基盤の確保が必要不可欠だと思います。微力ですが支援させていただきます。頑張れ、学生諸君!

コロナ感染拡大に伴う未曾有の困難状況に負けないで、前を向いて未来を開いてください。

心をひとつにして互いに痛みを分かち合い、この辛い時を乗り越えましょう。

コロナウイルス感染症で大変な状況の中で、共に支えあうことにこの寄付が繋がりますことを祈ります。

青山学院大学での生活は、私の人生において、最良の時間の1つです。親愛なる校友の皆様が、青山学院大学で素晴らしい時を過ごされることを、切にお祈りいたします。

多くの青学の学生が、コロナ等の逆境に負けずに学業を修め、立派な社会人へと羽ばたいてくれることを願っております。

あきらめないで! 青学生なら頑張れる!!!

上記は、コロナ募金にいただいたメッセージの一部です。
右記QRコードより、すべてのメッセージの閲覧およびコロナ募金へのご寄付が可能です。



感謝とご支援のお願い

学校法人青山学院理事長 堀田宣彌

皆様には平素より青山学院の募金事業に多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

志ある若者の経済支援に心を砕いた万代順四郎氏の遺志を受け継ぎ創設された万代基金にご理解をいただき、給付型奨学金の増強と質の高い教育・研究を充実させるために、多くの皆様にご支援をいただきましたこと改めて御礼申し上げます。

教育界を取り巻く環境は激変しており、少子化、グローバル化、ICTの進展など、多くの課題に直面しています。そのような中で、すべての人と社会のために未来を拓くサーバントリーダーを育成する総合学園として、AOYAMA VISIONを実現するための「4Challenges」を掲げて、青山学院の挑戦を表明いたしました。具体的な取り組みの中には、2019年度から継続している国際認証EPAS (EFMD Program Accreditation System)の取得などがあります。日本におけるトップビジネススクールとして、グローバル人材を育成する教育・研究組織であることを世界に証明し、本学のグローバル・プレゼンスを高めていくため着実に実行しております。

より良い教育・研究を実践していくためには学院の財政基盤の安定は欠かせません。青山学院が新たな挑戦を続け更なる飛躍をするためには、校友、保護者の皆様をはじめ、教職員、青山学院を応援して下さる全ての方からのご支援、ご協力が肝要です。今後とも青山学院の取組をご理解いただき、目標1000億円を目指す万代基金へ、引き続きご支援を賜りますよう何卒宜しくごお願い申し上げます。



詳細はお気軽にお問い合わせください。

学校法人青山学院 学院連携本部
〒150-8366東京都渋谷区渋谷4-4-25 0120-900-620
ag-info@aoyamagakuin.jp

Be the Difference®

“世界は一人ひとりの力で変えられる”